

討を新たに開始した。

- 新たに報告された SaV 検出プライマーはアサリからの検出に有用であった。
- 2. ウイルス性食中毒の検査体制の強化
  - 開発した NoV 迅速遺伝子型分別システムの有用性をインフルエンザウイルスを用いて検証した。
  - 新たな SaV GI, GII 株の VLP の作製に成功した。
  - 2010年に流行した HAV2株のほぼ全長の塩基配列を決定した。
  - NoV, SaV, AstV のスクリーニング検査法として蛍光マルチプレックス RT-PCR 法を確立した。
- 3. 食品、動物、環境の汚染実態調査と分子疫学的研究
  - 屠畜場に搬入されたブタ 626 頭中 2 頭から HEV が検出された。
  - 改良した検査法で NoV 陽性となった市販生食用カキの多くはリアルタイム RT-PCR 法の判定基準値である実測値 10 コピー以上の定量値を示した。
  - 2006/07年以降主流であった2006bは減少傾向を示し、2009/10年流行期は新たに出現した2009a亜株が同流行期で34%を占めた。
  - NoV GII/4 2006b カプシド蛋白質の抗原部位や機能部位と予測される部位が明らかになった。
  - NoV GII. 4, SaV GI. 1 はヒトおよび下水流入水から高頻度で検出された一方、NoV GI. 4 は下水流入水から高頻度に検出されたが、ヒトからの検出は少なかった。
  - SaV, AstV, AiV は臨床検体からの検

出率は低かったが、環境検体からは長期に亘り検出された。

- 排水施設および下水処理施設から、NoV, SaV, EV, AdV, AiV, A群HRV, BcV の多様なウイルスが検出された。
- 4. 食品媒介性ウイルスの疫学的、基礎的研究
  - G1 の HEV の培養に成功し、その加熱、次亜塩素酸ナトリウム、UV の不活化条件を明らかにした。
  - 非カキ関連事例患者において、NoV の重感染事例を確認した。
  - 食中毒事例等について再検査した結果、NoV 以外に SaV, AiV, AstV, A 群 HRV が新たに検出された。原因カキからもそれらのウイルスが検出された。
  - NoV との混合感染時に SaV の増殖が抑えられる可能性が示唆された。
  - 地域で散発例由来ウイルスと集団発生由来ウイルスに強い関連性があった。
  - 患者数 655 名の給食弁当を原因とする大規模食中毒が SaV によることを明らかにした。

#### F. 健康危害情報

なし

#### G. 研究発表

##### 1. 論文発表

長岡宏美, 湊 千壽, 山田俊博, 川森文彦, 杉山寛治, 野田 衛: 2009~2010年に静岡県で発生したノロウイルス集団胃腸炎事例について, 病原微生物検

出情報, 31(11), 320-321 (2010)

野田 衛: 食品媒介性ウイルス感染症の現状と課題, 衛生の友, 41, 2 (2010)

野田 衛: 食品媒介性ウイルス感染症の現状と対策, 食と健康, 8-18 (2010)

野田 衛: 食品中のウイルスの制御に関する国際動向, 日本食品微生物学会雑誌, 27(2), 68-74 (2010)

野田 衛: ノロウイルスと病院給食-給食スタッフ・食品業者への指導を中心に, 感染症対策 ICT ジャーナル, 18, 397-403 (2010)

野田 衛, 石井孝司, 片山和彦, 多田有希, 中島一敏, 島田智恵, 中村奈緒美, 岡部信彦, 田中 誠, 熊谷優子: 自治体間におけるA型肝炎ウイルスの分子的, 疫学的データの共有体制(V-Nus Net Japan)の構築: その目的と意義, 病原微生物検出情報, 31, 289-291 (2010)

野田 衛, 山本茂貴, 片山和彦, 岡 智一郎, 山下和予, 岡部信彦, 斎藤博之, 東方美保, 三瀬 敬治, 吉澄志磨, 植木洋, 森 功次, 林 志直, 山崎匠子, 滝澤 剛則, 小原真弓, 吉田徹也, 小林慎一, 中田恵子, 入谷展弘, 三好龍也, 阿部勝彦, 山下育孝, 糸数清正, 仁平 稔 田中 忍, 西川 篤, 北堀吉映, 三谷亜里子, 田中 誠, 熊谷優子: ノロウイルスの食中毒の調査・検査体制に関する研究の動向, 病原微生物検出情報, 31(11),

315-316 (2010)

石井孝司, 清原知子, 吉崎佐矢香, 佐藤知子, 脇田隆字, 中村奈緒美, 島田智恵, 中島一敏, 多田有希, 野田衛, 三上稔之, 齊藤哲也, 山崎彰美, 埼玉県衛生研究所, 清水英明, 宇宿秀三, 長岡宏美, 吉田徹也, 岡村雄一郎, 小原真弓, 柴田伸一郎, 楠原一, 近野真由美, 入谷展弘, 奴久妻聡一, 川西伸也, 榊原啓子, 榎本義正, 岡本玲子, 世良暢之, 川本大輔, 増本久人, 上村晃秀: 2010年春季に日本で多発したA型肝炎の分子疫学的解析, IASR 31(No. 368), 287-289 (2010)

田村務, 田澤崇, 渡邊香奈子, 渡部香, 昆美也子, 三好龍也, 内野清子, 吉田永祥 松尾光子, 西口智子, 田中智之, 北元憲利, 本村和嗣, 佐藤裕徳 “ノロウイルス GII/4 の2008a 亜株の動向とイムノクロマト法の改良” 病原微生物検出情報月報 Vol. 31 p. 316-317: 2010年11月号

田中智之. ノロウイルス食中毒. 食品微生物学辞典. 中央法規出版株式会社. P188-189, 2010年4月1日発行

田中智之. 院内感染予防におけるノロウイルス迅速診断法の活用 感染対策 ICT ジャーナル. 2010.5(4), 427-433

田中智之, 田尻 仁, 奥田真珠美, 後藤泰浩, 豊田 茂, 佐藤雅久, 五十嵐隆夫, 田村 務, 西川 眞. ノロウイルス抗原

迅速診断試薬クイックナビ™ ノロの評価. 医学と新薬 61(5);779-785, 2009

田中智之, 三好龍也, 内野清子. ノロウイルス迅速診断法. 診断と治療 97(9); 1728-1731, 2009

田中 智之. 改良ノロウイルス抗原検出EIAキットの評価. 医学と新薬 61(1);93-98, 2009

東方美保, 川畑 光政, 斎藤 博之, 田中智之, 武田 直和: パンソルビン・トラップ法による食品検体からのノロウイルスの回収検討(第1報), 福井県衛生環境研究センター年報, 7, 69-72(2009)

本村和嗣, 横山勝, 佐藤裕徳 “ヒトノロウイルス 2006年株”; 臨床と微生物 2009年5月号 p205-p209; 近代出版

末永朱美, 田中寛子, 蔵田和正, 花木陽子, 毛利好江, 野田 衛, 石村勝之, 池田義文, 笠間良雄, 吉岡嘉暁: 広島市で分離された腸管出血性大腸菌O157:H7の分子疫学的解析, 広島県獣医学会雑誌, 25, 75-79 (2010)

岸田典子, 高下恵美, 藤崎誠一郎, 徐紅, 伊東玲子, 土井輝子, 江島美穂, 金南希, 菅原裕美, 氏家誠, 小淵正次, 小田切孝人, 本村和嗣, 佐藤彩, 横山勝, 終元巖, 佐藤裕徳, 小口晃央, 山崎秀司, 藤田信之, 田代真人 “2009/10シーズンの季節性および新型インフルエンザ分離株の解析” 病原微生物検出情報月

報 Vol. 31 p. 253-260: 2010年9月号

岡智一郎, 片山和彦, 小林慎一, 飯高順子, 野田衛 “愛知県と川崎市の食中毒事例から検出されたサポウイルスGI/2の塩基配列の比較” 病原体微生物情報 (IASR) Vol. 31 No. 11 (No. 369), 2010年11月号 p13-p14

岡 智一郎: ノロウイルス, サポウイルス感染症 「臨床検査」 2009; 53(6): 665-672.

小林慎一, 藤原範子, 水谷絵美, 安達啓一, 伊藤 雅, 安井善宏, 山下照夫, 平松礼司, 下岸 協, 皆川洋子, 大鷲誠司, 林 克巳, 野田耕平, 丹羽哲久, 子安春樹: 給食弁当を原因としたサポウイルスによる大規模食中毒事例—愛知県. 病原微生物検出情報, 31: 11-12, 2010

宗玄俊一, 小原真弓, 長谷川澄代, 岩井雅恵, 滝澤剛則: 当院における小児ウイルス性下痢症の臨床的およびウイルス学的検討(2002~2008年). 小児感染免疫. 22: 23-28, 2010.

増本久人, 南 亮仁, 野田日登美, 江口正宏, 原崎孝子, 鶴田清典, 北島正章, 片山浩之, 清原知子, 石井孝司, 野田衛: A型肝炎ウイルス検出事例の分子疫学的検討—佐賀県, 病原微生物検出情報, 31, 292-294 (2010)

吉田徹也, 宮坂たつ子, 畔上由佳, 内山友里恵, 笠原ひとみ, 上田ひろみ, 長瀬

博, 藤田 暁, 野田 衛: 掃除機内ダストからのノロウイルスおよびサポウイルス汚染実態調査, 病原微生物検出情報, 31(11), 317-319 (2010)

吉田徹也, 宮坂たつ子, 畔上由佳, 内山友里恵, 笠原ひとみ, 上田ひろみ, 長瀬博, 藤田 暁, 石井孝司, 野田 衛: 長野県におけるA型肝炎事例の疫学的分析, 病原微生物検出情報, 31, 294-295 (2010)

吉田徹也, 中沢春幸: 塵埃感染の疑われたノロウイルスによる集団感染性胃腸炎事例. 感染症誌, 84: 702-707, 2010.

吉田徹也, 粕尾しず子, 畔上由佳, 内山友里恵, 薩摩林一代, 白石崇, 中沢春幸, 園田春美, 藤田暁: 結婚式披露宴会場で発生したノロウイルスによる集団感染性胃腸炎事例. ビルと環境, 125: 33-36, 2009.

吉田徹也, 粕尾しず子, 畔上由佳, 内山友里恵, 笠原ひとみ, 上田ひろみ, 長瀬博, 藤田暁, 山川晋, 園田春美, 中村安満: 加熱調理不足のカキが原因の一つとして疑われたノロウイルス等による食中毒事例—長野県. 病原微生物検出情報, 131: 18-19, 2010.

入谷展弘, 改田厚, 久保英幸, 阿部仁一郎, 西尾治, 後藤薫, 長谷篤: 市販生食用カキにおけるノロウイルスおよびA型肝炎ウイルス汚染調査(2006-2007~2009-2010 シーズン), 大阪市立環境科

学研究所報告 調査・研究年報 平成 21 年度版 第 72 集, 7-12 (2010)

入谷展弘, 久保英幸, 改田厚, 関口純一郎, 後藤薫, 長谷篤, 齊藤武志, 石黒正博, 鎌倉和哉, 吉田英樹, 清原知子, 石井孝司, 野田衛: 大阪市で認められた A 型肝炎 3 症例について, IASR 31(No. 368), 296-297 (2010)

佐藤寛子, 柴田ちひろ, 斎藤博之, 安部真理子, 山脇徳美: ノロウイルス抗原キット”クイック Ex-ノロウイルス”の行政検査における有用性の検討, 医学検査, Vol. 58, No. 4, 321-325 (2009)

井川久史, 大賀康弘, 中山敬子, 大西慎司, 入谷展弘, 改田厚, 阿部仁一郎, 久保英幸, 関口純一郎, 小笠原準, 長谷篤, 中田恵子, 山崎謙治, 左近(田中)直美, 依田知子, 久米田裕子, 吉田徹也: 夏季に結婚式場で発生したノロウイルスによる集団胃腸炎事例—大阪市, 病原微生物検出情報 月報 31(No. 369), 321-322 (2010)

Yoshiyuki Suzuki: A phylogenetic approach to detecting reassortments in viruses with segmented genomes. *Gene*, 2010, 464:11-16.

Yamashita Y, Ootsuka Y, Kondo R, Oseto M, Doi M, Miyamoto T, Ueda T, Kondo H, Tanaka T, Wakita T, Katayama K, Takeda N, Oka T. Molecular Characterization of Sapovirus Detected in a

- Gastroenteritis Outbreak at a Wedding Hall. *J. Med. Virol.* 2010 Apr;82(4):720-6.
- Yamashita T, Mori Y, Miyazaki N, Cheng RH, Yoshimura M, Unno H, Shima R, Moriishi K, Tsukihara T, Li TC, Takeda N, Miyamura T, Matsuura Y. Biological and immunological characteristics of hepatitis E virus-like particles based on the crystal structure. *Proc Natl Acad Sci U S A.* 2009 Aug 4;106(31):12986-91.
- Xing L, Wang JC, Tian-Cheng Li, Yasutomi Y, Lara J, Khudyakov Y, Schofield D, Emerson SU, Purcell RH, Takeda N, Miyamura T, Cheng RH. Spatial configuration of hepatitis E virus antigenic domain. *J Virol.* 2011 Jan;85(2):1117-24.
- Ueki Y, Shoji M, Okimura Y, Miyota Y, Masago Y, Oka T, Katayama K, Takeda N, Noda M, Miura T, Sano D, Omura T. Detection of Sapovirus in oysters. *Microbiol Immunol.* 2010 Aug;54(8):483-6.
- Tian-Cheng Li, Xing L, Miyazaki N, Simon MN, Wall JS, Moore M, Wang CY, Takeda N, Wakita T, Miyamura T, Cheng RH. Structure of hepatitis E virion-sized particle reveals an RNA-dependent viral assembly pathway. *J Biol Chem.* 2010 Oct 22;285(43):33175-83.
- Tian-Cheng Li, Shili Song QiFa Yang, Koji Ishii, Naokazu Takeda, and Takaji Wakita. A cell culture system for hepatitis E virus. *Hepatology International.* 2011. March 5(1):202.
- Tetsuya Yoshida, Shizuko Kasuo, Yuka Azegami, Yurie Uchiyama, Kazuyo Satsumabayashi, Takashi Shiraishi, Kazuhiko Katayama, Takaji Wakita, Naokazu Takeda, and Tomoichiro Oka: Characterization of sapoviruses detected in gastroenteritis outbreaks and identification of asymptomatic adults with high viral load. *J. Clin. Virol.*, 45: 67-71, 2009.
- Sugitani M, Tamura A, Shimizu YK, Sheikh A, Kinukawa N, Shimizu K, Moriyama M, Komiyama K, Li TC, Takeda N, Arakawa Y, Suzuki K, Ishaque SM, Roy PK, Raihan A, Hasan M. Detection of hepatitis E virus RNA and genotype in Bangladesh. *J Gastroenterol Hepatol.* 2009 Apr;24(4):599-604.
- Sugitani M, Sheikh A, Suzuki K, Kinukawa N, Moriyama M, Arakawa Y, Komiyama K, Li TC, Takeda N, Ishaque SM, Roy PK, Raihan AS, Hasan M. Sero-epidemiology of sporadic acute hepatitis in Bangladesh: high prevalences of infection with type-B, type-E and multiple types of hepatitis

- virus. *Ann Trop Med Parasitol.* 2009 Jun;103(4):343-50.
- Shinkawa N., Noda M., Yoshizumi S., Tokutake Y., Shiraishi T., Arita-Nishida T., Nishio O., Oka T., Hansman GS., Takeda N., Kimura H. Molecular epidemiology of noroviruses detected in food handler-associated outbreaks of gastroenteritis in Japan. *Intervirology.* 2008; 51(6):422-426. Epub 2009 Mar 4.
- Sharp, T. M., Guix, S., Katayama K., Crawford, S. E., Estes, M. K. Inhibition of Cellular Protein Secretion by Norwalk Virus Nonstructural Protein p22 Requires a Mimic of an Endoplasmic Reticulum Export Signal. *PLoS ONE* 5(10) e13130, 2010.
- Sahbandar IN, Takahashi K, Djoerban Z, Firmansyah I, Naganawa S, Motomura K, Sato H, Kitamura K, Pohan HT, Sato S. "Current HIV type 1 molecular epidemiology profile and identification of unique recombinant forms in Jakarta, Indonesia. " *AIDS Res Hum Retroviruses.* 2009 Jul;25(7):637-46.
- Ootsuka Y., Yamashita Y., Ichikawa T., Kondo R., Oseto M., Katayama K., Takeda N., Oka T. Molecular characterization of sapoviruses detected in sporadic gastroenteritis cases in 2007 in Ehime Prefecture, Japan. *Japanese Journal of Infectious Diseases.* 2009; 62(3):246-248.
- Oka T., Yokoyama M., Katayama K., Tsunemitsu H., Yamamoto M., Miyashita K., Ogawa S., Motomura K., Mori H., Nakamura H., Wakita T., Takeda N., Sato H. Structural and biological constraints on diversity of regions immediately upstream of cleavage sites in calicivirus precursor proteins. *Virology.* 2009; 394(1):119-129.
- Oka T., Miyashita K., Katayama K., Wakita T., Takeda N. Distinct genotype and antigenicity among genogroup II sapoviruses. *Microbiology and Immunology.* 2009 53(7):417-420.
- Oka T, Takagi H, Tohya Y, Murakami K, Takeda N, Wakita T, Katayama K. Bioluminescence technologies to detect calicivirus protease activity in cell-free system and in infected cells. *Antiviral Research.* In Press.
- Oka T, Murakami K, Wakita T, Katayama K. Comparative site-directed mutagenesis in the catalytic amino acid triad in calicivirus proteases *Microbiol Immunol.* 2011.Feb; 55 (2):

108-114.

Nakamura K, Saga Y, Iwai M, Obara M, Horimoto E, Hasegawa S, Kurata T, Okumura H, Nagoshi M, Takizawa T. Frequent detection of noroviruses and sapoviruses in swine and high genetic diversity of porcine sapovirus in Japan during Fiscal Year 2008. *J. Clinic. Microbiol.* 48:1215-22. 2010.

Nakamura K, Iwai M, Zhang J, Obara M, Horimoto E, Hasegawa S, Kurata T, and Takizawa T. Detection of a novel recombinant norovirus from sewage water in Toyama prefecture, Japan. *Jpn. J. Infect. Dis.*, 62, 394-398, 2009.

N. Iritani, A. Kaida, H. Kubo, N. Abe, K. Goto, H. Ogura, and Y. Seto: Molecular epidemiology of noroviruses detected in outbreaks of acute nonbacterial gastroenteritis in Osaka City, Japan, in seasons from 1996-1997 through 2008-2009, *Journal of Medical Virology* 82, 2097-2105 (2010)

Motomura K. "Analysis of genetic recombination between human immunodeficiency virus type 1 (HIV-1) and HIV-2" *Jpn. J. Infectious Disease.* 2009 Mar;83(2):81-93.

Motomura K, Yokoyama M, Ode H, Nakamura H, Mori H, Kanda T, Oka T,

Katayama K, Noda M, Tanaka T, Takeda N, Sato H; Norovirus Surveillance Group of Japan. Divergent evolution of norovirus GII/4 by genome recombination from May 2006 to February 2009 in Japan. *J. Virol.* 2010 Aug;84(16):8085-97.

Kobayashi S., Fujiwara N., Takeda N. and Minagawa H. Seroepidemiological study of norovirus infection in Aichi Prefecture, Japan. *Microbiol. Immunol.* 53: 356-359, 2009

Kitajima M., Oka T., Tohya Y., Katayama H., Takeda N., Katayama K. Development of a broadly reactive nested reverse transcription-PCR assay to detect murine noroviruses, and investigation of the prevalence of murine noroviruses in laboratory mice in Japan. *Microbiology and Immunology.* 2009; 53(9):531-534.

Kitajima M., Oka T., Haramoto E., Katayama H., Takeda N., Katayama K., Ohgaki S. Detection and Genetic Analysis of Human Sapoviruses in River Water in Japan *Appl Environ Microbiol.* 2010 Apr;76(8):2461-7

Kitajima M, Oka T, Takagi H, Tohya Y, Katayama H, Takeda N, Katayama K. Development and application of a broadly reactive real-time reverse transcription-PCR assay for detection

of murine noroviruses. *J. Virol. Methods.* 2010 Nov;169(2):269-73.

Kitajima M, Oka T, Haramoto E, Takeda N, Katayama K, Katayama H. Seasonal distribution and genetic diversity of genogroups I, II, and IV noroviruses in the Tamagawa River, Japan. *Environ Sci Technol.* 2010 Sep 15;44(18):7116-22.

Kitajima M, Oka T, Haramoto E, Phanuwan C, Takeda N, Katayama K, Katayama H. Genetic Diversity of Genogroup IV Noroviruses in Wastewater in Japan *Lett Appl Microbiol.* 2011 Feb; 52 (2): 181-184.

J Siebenga, H Vennema, DP Zheng, J Vinj, B Lee, XL Pang, E Ho, W Lim, A Choudekar, S Broor, T Helperin, N Rasool, J Hewitt, G Greening, M Jin, ZJ Duan, Y Lucero, M O' Ryan, M Hoehne, E Schreier, RM Ratcliff, P White, N Iritani, G Reuter, M Koopmans: Norovirus illness is a global problem: Emergence and spread of norovirus GII.4 variants, 2001-2007, *J Infect Dis* 200, 802-812, 2009

Iwakiri A., Ganmyo H., Yamamoto S., Otao K., Mikasa M., Kizoe S., Katayama K., Wakita T., Takeda N., Oka T. Quantitative analysis of fecal sapovirus shedding: identification of nucleotide substitutions in the

capsid protein during prolonged excretion. *Archives of Virology.* 2009; 154(4):689-693.

Iwai M, Hasegawa S, Obara M, Nakamura K, Horimoto E, Takizawa T, Kurata T, Sogen S, Shiraki K.: Continuous existence of noroviruses and sapoviruses in raw sewage reveals infection among inhabitants in Toyama, Japan (2006-2008). *Appl. Environ. Microbiol.*, 75, 1264~1270, 2009.

Ivo N. SahBandar, Kiyomi Takahashi, Kazushi Motomura, Zubairi Djoerban, Iman Firmansyah, Katsuhiko Kitamura, Hironori Sato, Herdiman T. Pohan, Shigehiro Sato "The Indonesian Variants of CRF33\_01B: Near-Full Length Sequence Analysis" *AIDS Res Hum Retroviruses.* ;27(1):97-102 ; 2011 Jan.

Iizuka S., Oka T., Tabara K., Omura T., Katayama K., Takeda N., Noda M. Detection of sapoviruses and noroviruses in an outbreak of gastroenteritis linked genetically to shellfish *J. Med. Virol.* 2010 Jul;82(7):1247-54.

Harada S., Okada M., Yahiro S., Nishimura K., Matsuo S., Miyasaka J., Nakashima R., Shimada Y., Ueno T.,



Ikezawa S., Shinozaki K., Katayama K., Wakita T., Takeda N., Oka T. Surveillance of pathogens in outpatients with gastroenteritis and characterization of sapovirus strains between 2002 and 2007 in Kumamoto Prefecture, Japan. *Journal of Medical Virology*. 2009 ;81(6):1117-1127.

Fukuda S., Takao S., Shigemoto N., Tanizawa Y., Seno M.: Transition of genotypes associated with norovirus gastroenteritis outbreaks in a limited area of Japan, Hiroshima Prefecture, during eight epidemic seasons. *Arch. Virol.*, 155, 111-115, 2010.

Bull RA, Hyde J, Mackenzie JM, Hansman GS, Oka T, Takeda N, White PA. Comparison of the replication properties of murine and human calicivirus RNA-dependent RNA polymerases. *Virus Genes*. 2010 Oct 20. [Epub ahead of print]

## 2. 学会発表

Chan-it Wisoot, 横山 勝, Thongprachum Aksara, Khamrin Pattara, 小林正明, 沖津祥子, 牛島廣治. Emergence of a new Norovirus GII.6 Variant among Infants and Children with Acute Gastroenteritis in Shizuoka, Japan during 2008-2009. 第 58 回日本ウイルス学会学術集会, 徳島, 11/7-9/2010.

Harada S, Nishimura K, Kiyota N, Matsumoto K, Yahiro S, Okada M, Katayama K, Oka T. Surveillance of pathogens in outpatients with gastroenteritis and genetic analysis of sapovirus strains between 2002 and 2009 in Kumamoto Prefecture, Japan 16<sup>th</sup> Federation of Asian Veterinary Associations Congress 2011 February 16-18, 2011. Cebu City, Phillipines

Hnasman, G.S. Chen, L. Georgeiv, I. McLellan, J.S. Katayama, K. Kwong, P.D. Crystal Structures of a rare Norovirus P-Domain in Complex with Histo-Blood Group Antigens. 4th International Conference on Calicivieruses. Santa Cruz, Chile, Oct 16-19, 2010.

Ishii K. Surveillance of hepatitis A virus in Japan. Research Forum for the Tohoku-RITM Collaborating Research Center for Emerging and Reemerging Infectious Diseases. Manila, Philippines, December 10, 2010.

Ishii K., Kiyohara T., Yoshizaki S., Shimada C., Nakamura N., Tada Y., Noda M. and Wakita T. Epidemiological and genetic analysis of a diffuse outbreak of hepatitis A in Japan, 2010. Asian Pacific Association for the Study of the Liver. Bangkok, Thailand, February 17-20, 2011.

Ivo N Sah Bandar, 高橋清実, 本村和嗣, 長縄 聡, 北村勝彦, 佐藤裕徳, 佐藤成大 ” Near full length sequence analysis of CRF33\_01B among Indonesian patients” 第 23 回日本エイズ学会総会, 名古屋(2009. 11)

Kitajima M, Oka T, Haramoto E, Takeda N, Katayama K, Katayama H. Genetic diversity of human noroviruses and sapoviruses in river water, Japan. Fourth International Conference on Caliciviruses. October 16-19, 2010, Santa Cruz, Chile

Kitajima M., Oka T., Katayama K., Takeda N., Haramoto E., Katayama H., Ohgaki S. Genetic diversity of noroviruses and sapoviruses in river water in Japan. 109th General Meeting of American Society for Microbiology. USA, May 17-21, 2009.

Kitajima M., Oka T., Katayama K., Takeda N., Haramoto E., Katayama H., Ohgaki S. Seasonal distribution and genetic diversity of noroviruses, sapoviruses, and Aichi viruses in river water in Japan. 15th International Symposium on Health-Related Water Microbiology. Greece, May 31-Jun 05, 2009.

Li T.C., Liu R., Yoshizaki S., Ishii K., Miyamura T., Takeda N. and Wakita T. The stability and inactivation of

hepatitis E virus grown in cell culture. 9th International Symposium on Positive-Strand RNA Viruses, Atlanta, USA, May 17-22, 2010.

Moriyama M., Akazawa D., Yokokawa H., Nishimura K., Nakamura N., Mochizuki H., Suzuki T., Kato T., Ishii K. and Wakita T. The exploration of effective adjuvant for HCV vaccine to induce neutralizing immunoglobulin in mice. 17th International Meeting on HCV and Related Viruses, Yokohama, Japan, September 10-14, 2010.

Motomura K, Yokoyama M, Ode H, Oka T, Katayama K, Noda M, Tanaka T, Sato H, and Norovirus Surveillance Group of Japan. Evolution of Norovirus GII/4 in Japan by Genome Recombination. Fourth International Conference on Caliciviruses. October 16-19, 2010, Santa Cruz, Chile

Murakami K, Oka T, Wakita T, Matsuda T, Katayama K. Analysis of Mechanism of Human Norovirus Binding to Caco-2 Cells. Fourth International Conference on Caliciviruses. October 16-19, 2010, Santa Cruz, Chile

N. Nakamura, T. Shimada, Y. Tada, N. Okabe, T. Kiyohara, K. Ishii, M. Noda: Diffuse outbreak of hepatitis A suspected by national case based surveillance in Japan, 2010,

International Meeting on Emerging Diseases and Surveillance, Vienna(Austria), 2/6 (2011)

Oka T, Yokoyama M, Takagi H, Tohya Y, Motomura K, Murakami K, Wakita T, Sato H, Katayama K. Antiviral Development Fourth International Conference on Caliciviruses. State-of-the Art October 16-19, 2010, Santa Cruz, Chile

Sharp, T.M., GUIX, S., Katayama, K., Crawford, S.E., Estes, M.K. Inhibition of Cellular Protein Secretion by Norwalk Virus Nonstructural Protein P22 requires a Mimic of an Endoplasmic Reticulum Export Signal. 4th International Conference on Caliciviruses. Santa Cruz, Chile, Oct 16-19, 2010.

Suzuki R., Akazawa D., Ishii K., Matsuura Y., Wakita T. and Suzuki T. Efficient production of trans-complemented hepatitis C virus particles: Use for study of viral entry process. 17th International Meeting on HCV and Related Viruses, Yokohama, Japan, September 10-14, 2010.

Suzuki R., Akazawa D., Ishii K., Matsuura Y., Wakita T. and Suzuki T. Use of trans-complemented hepatitis C virus particles for study of viral entry process. 9th International

Symposium on Positive-Strand RNA Viruses, Atlanta, USA, May 17-22, 2010.

T. Sankata, T. Nakano, K. Taniguchi, A. Yui, N. Iritani, N. Hurelbaatar, G. Batbaatar, C. Batsuren, G. Adya, and G. Choijamts: Detection of rotavirus, norovirus, sapovirus and astrovirus from patient with acute gastroenteritis in infant in Mongolia, 2nd International Conference "Current Advances in Immunology, Microbiology and Allergology", Ulaanbaatar Mogolia (2010. 6. 24-26)

Tanaka T., Moromura K., Uchino K., Yoshida H., Miyoshi T., Matsuo M., Sato H., "Genetic characteristics of double infection of Noroviruses not related to oyster consumption" Fourth International calicivirus Conference, Santa Cruz, Chili., Oct. 19 - 22, 2010

Tian-Cheng Li, Koji Ishii, Naokazu Takeda, and Takaji Wakita. The stability and inactivation of Hepatitis E virus grown in cell culture. The 21th Conference of the Asian Pacific Association for the studay of the liver. 2011. February 17-20. Bangkok.

Tian-cheng Li, Lanjun Liu, Sayaka Yoshizaki, Koji Ishii, Tatsuo

Miyamura, Naokazu Takeda, Takaji Wakita. The stability and inactivation of Hepatitis E virus grows in cell culture. The 9<sup>th</sup> international symposium on positive strand RNA viruses. 2010. May 17-23. Atlant.

Tian-Cheng Li, Shili Song QiFa Yang, Koji Ishii, Naokazu Takeda, and Takaji Wakita. A cell culture system for hepatitis E virus. The 8<sup>th</sup> China-Japan International Conference of Virology. 2010. July 4-7. Harbing

Tomoyuki Tanaka, Daisuke Kato, Kunio Kamata, Tatsuya Miyoshi, Kiyoko Uchino, Hisaaki Yoshida, Hitoshi Tajiri, Masumi Okuda, Yoshiko Yamashita, Noritoshi Kitamoto and Naokazu Takeda Improved Norovirus rapid diagnostic kit, immunochromatography(IC) kit -its advantages as a prophylactic tool-The 4<sup>th</sup> Bangladesh-Japan Joint International Conference on Microbiology, Food safety and Hygiene. 2009.3 Nara, Japan

Tomoyuki Tanaka, Hitoshi Tajiri, Masumi Okuda, Yoshiko Nakayama, Tatsuya Miyoshi, Kiyoko Uchino, Hisaaki Yoshida, Noritoshi Kitamoto Daisuke Kato, Kunio Kamata and Naokazu Takeda. DEVELOPED NOROVIRUS ANTIGEN DETECTION IMMUNOCHROMATOGRPHY (IC)

KIT WITH ADVANTAGES OF PROPHYLACTIC TRIAGE IN PEDIATRIC WARDS. The 13<sup>th</sup> Asian Pacific Congress of Pediatrics and 3<sup>rd</sup> Asian Pacific Congress of Pediatric Nursing. 2009.10. Shanghai, China

Ueki Y., Shoji M., Okimura Y., Masago Y., Miura T., Omura T., Oka T., Katayama K., Takeda N., Noda M., Miyota Y. Prevalence and genotypes of Sapovirus in wastewater, oysters and gastroenteritis patients in Japan. 15<sup>th</sup> International Symposium on Health-Related Water Microbiology. Greece, May 31-Jun 05, 2009.

Yokokawa H., Akazawa D., Moriyama M., Nakamura N., Mochizuki H., Suzuki T., Kato T., Ishii K. and Wakita T. Development of a purification method of highly purified HCV virion for industrial production. 17<sup>th</sup> International Meeting on HCV and Related Viruses, Yokohama, Japan, September 10-14, 2010.

Yokoyama M, Oka T, Katayama K, Kanda T, Sato H. Structural Insight into Substrate Recognition based on P4 and P1 residues by Sapovirus 3C-like Protease. Fourth International Conference on Caliciviruses. October 16-19, 2010, Santa Cruz, Chile

三好龍也, 内野清子, 李 天成, 武田直和, 北元憲利, 田中智之 野生イノシシの E 型肝炎ウイルス保有状況調査 第 57 回日本ウイルス学会学術集会 2009 年 10 月 東京都

中村一哉, 堀元栄詞, 岩井雅恵, 小原真弓, 長谷川澄代, 倉田毅, 滝澤剛則: サポウイルスの遺伝的多様性獲得への豚の関与. 第 57 回日本ウイルス学会, 東京都, 2009 年.

中村一哉: 豚カリシウイルスの分子疫学: 豚サポウイルスで観察される高度な遺伝的多様性. 第 21 回ウイルス性下痢症研究会, 東京都, 2009 年.

中田恵子, 左近(田中)直美, 入谷展弘, 三好龍也, 改田厚, 久保英幸, 阿部仁一郎, 後藤薫, 長谷篤, 内野清子, 高橋幸三, 田中智之, 山崎謙治, 加瀬哲男, 高橋和郎, 織田肇: 大阪府・大阪市・堺市の連携による大阪府内におけるノロウイルスの流行解析, 第 25 回地方衛生研究所全国協議会近畿支部疫学情報部会定期研究会, 京都市, 2009 年 12 月

中田恵子, 左近(田中)直美, 山崎謙治, 加瀬哲男, 高橋和郎, 織田肇, 入谷展弘, 改田厚, 久保英幸, 阿部仁一郎, 後藤薫, 長谷篤, 三好龍也, 内野清子, 高橋幸三, 田中智之: ノロウイルスをモデルとした大阪府全域での健康危機管理のための情報システムの構築, 平成 21 年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部ウイルス部会総会, 大阪市, 2009 年

9 月

中田恵子, 左近(田中)直美, 入谷展弘, 三好龍也, 改田厚, 久保英幸, 阿部仁一郎, 後藤薫, 長谷篤, 内野清子, 高橋幸三, 田中智之, 山崎謙治, 加瀬哲男, 高橋和郎, 織田肇 大阪府・大阪市・堺市の連携による大阪府内におけるノロウイルスの流行解析 第 57 回日本ウイルス学会学術集会 2009 年 10 月 東京都

中西章, Benoit Chapellier, 片山和彦, 岡智一郎, 武田直和 ノロウイルスを利用した経口ワクチン用ベクター作成の試み 第 57 回日本ウイルス学会学術集会, 東京, 2009 年 10 月 25~27 日.

入谷展弘, 改田厚, 久保英幸, 関口純一郎, 小倉壽, 勢戸祥介: 2009/10 シーズンに大阪府で認められた GII.2 型ノロウイルス流行, 第 58 回日本ウイルス学会, 徳島(2010. 11. 7-9)

入谷展弘, 改田厚, 久保英幸, 阿部仁一郎, 西尾治, 後藤薫, 長谷篤: 市販食用カキにおけるノロウイルスおよび A 型肝炎ウイルス汚染調査(2006-2007 ~2009-2010 シーズン), 平成 22 年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部ウイルス部会総会, 奈良(2010. 9. 17)

全国地方衛生研究所 “2009/10 シーズンにおける抗インフルエンザ薬剤耐性 pandemic A/H1N1 株の検出と新規薬剤ペラミビルに対する交叉耐性” 第 58 回

日本ウイルス学会学術集会 徳島 2010 年  
11 月 7-9 日

北元憲利, 岡智一郎, 片山和彦, Hansman  
GS, 三好龍也, 田中智之: サポウイルス  
に対する単クローン抗体の解析 第 58  
回日本ウイルス学会, 2010 年 11 月 7 日  
~9 日, 徳島

北元憲利, 岡智一郎, 片山和彦, Hansman  
GS, 三好龍也, 田中智之. サポウイルス  
に対する単クローン抗体の解析. 第 58  
回日本ウイルス学会学術集会, 2010 年  
11 月 7 日~9 日, 徳島

北島正章, 岡智一郎, 原本英司, 片山浩  
之, 大垣眞一郎, 武田直和, 片山和彦 多  
摩川河川水からのサポウイルスの検出  
および遺伝子解析 第 57 回日本ウイル  
ス学会学術集会, 東京, 2009 年 10 月 2  
5~27 日.

北島正章, 岡智一郎, 遠矢幸伸, 高木弘  
隆, 片山浩之, 武田直和, 片山和彦  
Nested RT-PCR および Real-time RT-PCR  
によるマウスノロウイルス核酸検出系  
の構築 第 57 回日本ウイルス学会学術  
集会, 東京, 2009 年 10 月 25~27 日.

北島正章, 岡智一郎, 原本英司, 武田直  
和, 片山和彦, 片山浩之 国内の下水お  
よび河川水からの GenogroupIV ノロウイ  
ルスの検出および遺伝子解析 第 58 回  
日本ウイルス学会学術集会, 2010 年 11  
月 7 日~9 日, 徳島

北島正章, 岡智一郎, 原本英司, 武田直  
和, 片山和彦, 片山浩之. 国内の下水お  
よび河川水からの GenogroupIV ノロウイ  
ルスの検出および遺伝子解析. 第 58 回  
日本ウイルス学会学術集会, 2010 年 11  
月 7 日~9 日, 徳島

原田誠也, 西村浩一, 岡智一郎, 片山和  
彦. 「熊本県における感染性胃腸炎の起  
因病原体調査とサポウイルス genogroup  
の年次変化」. 第 58 回日本ウイルス学  
会学術集会, 2010 年 11 月 7 日~9 日,  
徳島

吉田徹也, 森功次, 秋場哲哉, 永野美由  
紀, 宇宿秀三, 熊崎真琴, 宮坂たつ子,  
畔上由佳, 内山友里恵, 笠原ひとみ, 上  
田ひろみ, 長瀬博, 藤田暁: アストロ  
ウイルス血清型 8 型による集団感染性  
胃腸炎事例. 日本ウイルス学会第 58 回  
学術集会, 2010. 11, 徳島県

吉田徹也, 粕尾しず子, 畔上由佳, 内  
山友里恵, 笠原ひとみ, 上田ひろみ,  
長瀬博, 藤田暁: 長野県におけるアス  
トロウイルス血清型 8 型の検出. 日本  
ウイルス学会第 57 回学術集会,  
2009. 10, 東京都.

吉田綾子, 筒井理華, 石川和子, 河内暁  
一, 三上稔之: 2008/09 シーズンに散発  
および集団事例から検出されたサポウ  
イルスの遺伝子解析および過去の検出  
株との比較. 第 57 回日本ウイルス学会  
学術集会 東京都, 2009 年 10 月

實方剛, 中野俊也, 谷口孝喜, 油井晶子, 入谷展弘, H. Nyamdavaa, B. Gunchin, B. Choijyants, G. Choijyants: モンゴル国の急性胃腸炎患者から検出された胃腸炎ウイルス, 第 58 回日本ウイルス学会, 徳島 (2010. 11. 7-9)

小林慎一, 藤原範子, 安井善宏, 山下照夫, 藤浦 明, 皆川洋子: 食中毒事例から検出されたサポウイルスの遺伝子解析. 第 58 回日本ウイルス学会学術集会, 2010. 11, 徳島市

小林慎一, 伊藤 雅, 山下照夫, 皆川洋子: 平成 20 年度の愛知県におけるノロウイルスとサポウイルスの検出状況. 第 57 回日本ウイルス学会学術集会, 東京都, 2009 年.

山下育孝, 青木紀子, 青木里美, 土井光徳, 野田 衛: 愛媛県で検出されたノロウイルス GII/6 の分子疫学的解析. 第 58 回日本ウイルス学会学術集会. 徳島, 2010 年 11 月

山本 博, 松田淳志, 李 天成, 鈴木樹理, 田貴文, 武田直和. サルにおける E 型肝炎ウイルスの感染. 日本ウイルス学会, 第 57 回学術集会 2009 年 10 月 東京

岡 智一郎 「カリシウイルスの新知見」ウイルス性下痢症研究会第 22 回学術集会 2010. 11. 6. 徳島

岡 智一郎, 横山 勝, 高木弘隆, 本村和嗣, 村上耕介, 佐藤裕徳, 脇田隆字, 片山和彦. カリシプロテアーゼ catalytic triad 形成残基のポリプロテイン切断活性への重要性. 第 33 回日本分子生物学会年会・第 83 回日本生化学会大会合同大会 (BMB2010), 神戸, 12/7-10/2010.

岡智一郎, 高木弘隆, 遠矢幸伸, 武田直和, 脇田隆字, 片山和彦 カリシウイルス増殖阻害物質スクリーニング系の構築 第 57 回日本ウイルス学会学術集会, 東京, 2009 年 10 月 25~27 日.

岡智一郎, 高木弘隆, 遠矢幸伸, 武田直和, 脇田隆字, 片山和彦 バイオセンサー発現細胞を用いたネコカリシウイルス感染検出系の構築 第 32 回日本分子生物学会年会, 横浜, 2009 年 12 月 9~12 日.

岡智一郎, 横山勝, 高木弘隆, 本村和嗣, 村上耕介, 佐藤裕徳, 脇田隆字, 片山和彦. カリシウイルスプロテアーゼ catalytic triad 形成残基のポリプロテイン切断活性への重要性. 第 33 回日本分子生物学会年会・第 83 回日本生化学会大会合同大会. 2010 年 12 月 7~10 日, 神戸

岡智一郎, 高木弘隆, 遠矢幸伸, 村上耕介, 脇田隆字, 片山和彦 ネコカリシウイルスの新規リバーシジェネティクス系の構築 第 58 回日本ウイルス学会学術集会, 2010 年 11 月 7 日~9 日, 徳島

岡智一郎：カリシウイルスの新知見  
ウイルス性下痢症研究会第21回学術  
集会, 東京, 2009年10月24日.

岸田典子, 徐紅, 高下恵美, 藤崎誠一郎,  
菅原裕美, 伊東玲子, 土井輝子, 江島美  
穂, 金南希, 本村和嗣, 佐藤彩, 佐藤裕  
徳, 網康至, 須崎百合子, 小口晃央, 山  
崎秀司, 藤田信之, 小淵正次, 氏家誠,  
田代眞人, 小田切孝人, 全国地方衛生研  
究所 “2009/10 シーズンのインフルエ  
ンザ流行株と平成22年度のワクチン株”  
第58回 日本ウイルス学術集会 徳島  
2010年11月7-9日

斎藤博之, 東方美保, 白土東子, 田中智  
之: 食品のノロウイルス検査に向けたパ  
ンソルビン・トラップ法の実用化の検  
討, 第57回日本ウイルス学会学術集会,  
2009年10月, 東京

斎藤博之, 東方美保, 岡智一郎, 片山和  
彦, 田中智之, 野田衛 食品検体のノロ  
ウイルス検査のためのパンソルビン・ト  
ラップ法の開発と拡大適用 第58回日  
本ウイルス学会学術集会, 2010年11月  
7日~9日, 徳島

斎藤博之, 東方美保, 岡智一郎, 片山和  
彦, 田中智之, 野田衛: 食品検体のノロ  
ウイルス検査を目的としたパンソルビ  
ン・トラップ法の開発, 第31回日本食  
品微生物学会学術総会, 2010年11月,  
大津

本村和嗣 “ウイルス感染症の実態”,

平成21年度下期協同組合中央接骨師会  
学術講習会, 講演 東京(2009. 12)

本村和嗣 “ゲノミクスと計算科学の手  
法に基づくノロウイルス進化の研究”,  
第58回 日本ウイルス学術集会 シン  
ポジウム, 徳島 2010年11月7-9日

本村和嗣 “ノロウイルスのゲノム組換  
えと抗原性変異”, 第20回 国立感染  
症研究所シンポジウム, シンポジウム,  
東京 2010年5月21日

本村和嗣 “ノロウイルスのゲノム解  
析”, 第1回新興・再興感染症拠点ゲ  
ノムセミナー, 講演, 仙台 2010年5  
月31日

本村和嗣, 横山勝, 大出裕高, 中村浩  
美, 守宏美, 岡智一郎, 片山和彦, 田中  
智之, 神田忠仁, 武田直和, 佐藤裕徳,  
Norovirus Surveillance Group of Japan  
“ノロウイルスGII/4ゲノムとキャプシ  
ド構造の自然界での進化”, 第57回  
日本ウイルス学会総会, ワークショッ  
プ, 東京(2009. 10)

本村和嗣, 横山勝, 大出裕高, 中村浩  
美, 守宏美, 岡智一郎, 片山和彦, 田中  
智之, 神田忠仁, 武田直和, 佐藤裕徳,  
Norovirus Surveillance Group of Japan  
“下痢症ウイルスの生き残り戦略 ノ  
ロウイルス GII/4 の変異”, 第21回  
下痢症研究会, 特別企画, 東京(2009. 10)



本村和嗣, 横山勝, 岡智一郎, 中村浩美, 守宏美, Hansman Grant, 片山和彦, 田中智之, 真崎宏則, 星野和彦, 蔭本恭, 秋山美穂, 木村博一, 神田忠仁, 武田直和, 佐藤裕徳, Norovirus Surveillance Group of Japan “ノロウイルスの免疫淘汰と周期的流行の分子機序”, 第 83 回日本感染症学会総会, 東京(2009. 4)

本村和嗣, 横山勝, 岡智一郎, 中村浩美, 守宏美, 片山和彦, 田中智之, 神田忠仁, 武田直和, 佐藤裕徳, Norovirus Surveillance Group of Japan “2006-2008 秋冬期までに流行したノロウイルス GII/4 株のゲノム解析”, 第 30 回, 衛生微生物技術協議会, シンポジウム “ウイルス性下痢症”, 大阪(2009. 7)

本村和嗣, 野田衛, 田中智之, Norovirus Surveillance Group of Japan “ノロウイルス GII/4 の生き残り戦略”, 第 84 回 日本感染症学会総会, ワークショップ, 京都 2010 年 4 月 5-6 日

李 天成, 宮村 達男 武田 直和, 脇田 隆字。培養細胞を用いた E 型肝炎ウイルスの安定性の検討。日本ウイルス学会, 第 57 回学術集会 2009 年 10 月 東京

李 天成, 片野 晴隆, 片岡 紀代, 中村 智之, 永田 典代, 宮村 達男, 佐多徹 太郎, 脇田 隆字, 鈴木 哲朗。メルケル細胞ポリオーマウイルス(MCV) 様粒子の作製およびその応用。日本ウイ

ルス学会, 第 57 回学術集会 2009 年 10 月 東京

李 天成, 方 荅, 王 澤均, 宋士利 片岡 紀代, 鈴木 哲朗, 脇田 隆字。ヒトボカウイルス様粒子の作製およびその応用。日本ウイルス学会, 第 58 回学術集会 2010 年 11 月 徳島

李 天成, 方荅, 片岡 紀代, 宮村 達男 脇田 隆字。日本のブタから分離したブタエンテロウイルス 8 型の解析。日本ウイルス学会, 第 58 回学術集会 2010 年 10 月 徳島

李天成, 方荅, 網康至, 須崎百合子, 武田直和, 脇田隆字。不活化 E 型肝炎ワクチンの検討。日本ウイルス学会, 第 58 回学術集会 2010 年 11 月 徳島

村上耕介, 岡智一郎, 脇田隆字, 松田幹, 片山和彦 ノロウイルスのヒト腸管由来培養細胞への結合様式 第 33 回日本分子生物学会年会・第 83 回日本生化学会大会合同大会 2010 年 12 月 7~10 日, 神戸

村上耕介, 岡智一郎, 脇田隆字, 松田幹, 片山和彦 ノロウイルスのヒト腸管由来細胞への結合様式の解析 第 58 回日本ウイルス学会学術集会, 2010 年 11 月 7 日~9 日, 徳島

東方美保, 斎藤博之, 白土東子, 田中智之, 野田 衛「食品検体のノロウイルス検査に向けたパンソルビン・トラップ

法の開発」衛生微生物技術協議会・第30回研究会, 2009年7月, 大阪

東方美保, 斎藤博之, 白土東子, 田中智之, 野田衛: パンソルビン・トラップ法により汚染食品から濃縮回収したノロウイルスの遺伝子検出条件の検討, 第57回日本ウイルス学会学術集会, 東京都, 2009年10月,

染谷雄一, 白土東子, 武田直和, 脇田隆字「ノロウイルス様中空粒子の大きさに影響を及ぼすアミノ酸残基置換」第57回日本ウイルス学会学術集会, 2009年10月, 東京

森 功次, 秋場哲哉, 林 志直, 白澤浩, 永野美由紀, 田中達也, 保坂三継, 甲斐明美: 急性胃腸炎事例におけるreal-time PCR法を用いたウイルスの迅速検索について, 第57回日本ウイルス学会学術集会, 東京, 2009年10月25日~27日

森山正樹, 赤澤大輔, 横川 寛, 中村紀子, 鈴木哲朗, 石井孝司, 脇田隆字: 培養細胞由来HCV粒子ワクチンの免疫誘導能と最適アジュバントの検討, 第14回日本ワクチン学会, 平成22年12月, 東京

植木 洋, 高橋由理, 阿部美和, 佐藤由紀, 菅原優子, 沖村容子, 岡智一郎, 片山和彦, 野田 衛, 真砂佳史, 大村達夫: カキを用いたサポウイルスの環境調査, 第18回衛生工学シンポジウム, 札幌市,

7/1 (2010)

横山 勝, 岡智一郎, 片山和彦, 遠矢幸伸, 神田忠仁, 武田直和, 佐藤裕徳. マウスとヒトのノロウイルスの酵素の構造類似性. 第57回日本ウイルス学会学術集会, 東京, 2009年10月.

浅野有香, 村上耕介, 鈴木さやか, 灘野大太, 宇理須厚雄, 岡智一郎, 片山和彦, 松田幹 「母乳に含まれるヒトノロウイルス感染抑制因子の探索」日本農芸化学会中部支部第159回例会 2010年10月30日 名古屋

清原知子, 石井孝司, 脇田隆字: B型肝炎ワクチンのin vitro試験: Inhibition Assay, 第14回日本ワクチン学会, 平成22年12月, 東京

熊谷安希子, 久保田智巳, 伊藤浩美, 成松 久, 脇田隆字, 石井孝司, 染谷雄一, 白土東子「X線結晶構造解析によるノロウイルスと血液型抗原の結合解析」第29回日本糖質学会年会, 2009年9月, 岐阜

熊谷安希子, 久保田智巳, 伊藤浩美, 成松久, 石井孝司, 染谷雄一, 脇田隆字, 白土東子「X線結晶構造解析によるノロウイルスと血液型抗原の結合解析」第57回日本ウイルス学会学術集会, 2009年10月, 東京

片山和彦, 岡智一郎, 脇田隆字 ノロウイルスリバーシジェネティックスシス

テムのノロウイルスプロテアーゼを利用した制御 第 57 回日本ウイルス学会学術集会, 東京, 2009 年 10 月 25~27 日.

片山和彦, 岡智一郎, 高木弘隆, 遠矢幸伸, 脇田隆字 マウスノロウイルスの複製機構の解析 第 57 回日本ウイルス学会学術集会, 東京, 2009 年 10 月 25~27 日.

田中智之, 本村和嗣, 内野清子, 三好達也, 松尾光子, 西口智子, 佐藤浩徳, 吉田永祥 “食中毒事例におけるノロウイルス重感染のウイルス遺伝子学的解析” 第 31 回日本食品微生物学会学術集会 2010 年 11 月 11-12

田中智之, 本村和嗣 “ノロウイルス”, 第 51 回 日本臨床ウイルス学会, シンポジウム, 香川 2010 年 6 月 19-20 日

田村務, 西川眞, 三好龍也, 田中智之, 武田直和, 鈴木宏 : GII.4 ノロウイルスの新変異株 [Apeldoorn 317/2007/NL] に近縁なノロウイルスの検出動向. 第 57 回日本ウイルス学会学術集会 2009 年 11 月 東京都

白土東子, 熊谷安希子, 伊藤浩美, 古川早苗, 成松 久, 石井孝司, 染谷雄一, 脇田隆字, 久保田智巳 : X 線結晶構造解析によるノロウイルスと血液型抗原の結合解析, 第 58 回日本ウイルス学会, 平成 22 年 11 月, 徳島

石井 孝司, 吉崎 佐矢香, 杉山 奈央, 加藤 孝宣, 李 天成, 武田 直和, 脇田 隆字 E 型肝炎ウイルスの感染性を規定する宿主側因子の探索第 58 回日本ウイルス学会学術集会. 2010 年 11 月, 徳島

石井孝司, 清原知子, 吉崎佐矢香, 脇田隆字, 島田智恵, 中村奈緒美, 多田有希, 野田 衛 : 2010 年に日本で多発した A 型肝炎の分子疫学的解析, 第 58 回日本ウイルス学会, 平成 22 年 11 月, 徳島

福田伸治, 重本直樹, 谷澤由枝, 高尾信一 : 8 流行シーズンにノロウイルス集団感染事例から検出した遺伝子型 GII.4. 第 57 回日本ウイルス学会学術集会 2009 年 10 月 東京

篠原美千代, 内田和江, 島田慎一, 富岡恭子, 鈴木典子, 峯岸俊貴, 河橋幸恵, 大橋典男 : 非晶性リン酸カルシウム微粒子を用いた食品からのウイルス回収法の構築, 第 58 回日本ウイルス学会学術集会, 2010 年 11 月, 徳島

落合 晋, 石古 博昭, 李天成. イムノクロマト法による抗 Hpatitis E virus 抗体の測定. 日本ウイルス学会, 第 57 回学術集会 2009 年 10 月 東京

藤井まや, 小船順子, 大和真一, 望月利彦, 吉田徹也, 嘔吐物中のノロウイルスの定量および感染源としての嘔吐物の重要性, 平成 20 年度日本獣医師会学会年次大会, 盛岡市, 2009 年

藤原範子, 安達啓一, 水谷絵美, 伊藤雅, 安井善宏, 小林慎一, 山下照夫, 藤浦明, 皆川洋子: 愛知県におけるノロウイルスの検出状況. 第58回日本ウイルス学会学術集会, 2010.11, 徳島市

谷澤由枝, 桑山勝, 重本直樹, 山田裕, 大原祥子, 福田伸治: 蛍光 Multiplex PCR法を用いた食中毒起因微生物の包括的検出法. 第31回日本食品微生物学会学術集会, 2010年11月, 滋賀県大津市

重本直樹, 福田伸治, 谷澤由枝: 2004/05-2009/10年におけるノロウイルス集団発生事例から検出されたウイルスの遺伝子型流行状況. 第80回感染症学会西日本地方会学術集会, 2010年11月, 愛媛県松山市

野田衛, 入谷展弘, 中田恵子, 斎藤博之, 田中忍, 西川篤, 北堀吉映, 三谷亜里子, 三瀬敬治, 山下和予, 岡智一郎, 片山和彦, 岡部信彦: 関西で同時多発的に発生したノロウイルス食中毒事例の解析, 第58回日本ウイルス学会, 徳島(2010.11.7-9)

野田衛, 片山和彦, 石井孝司, 岡智一郎, 多田有希, 山下和予, 三瀬敬治, 吉澄志磨, 植木洋, 林志直, 山崎匠子, 小原真弓, 吉田徹也, 小林慎一, 中田恵子, 入谷展弘, 三好龍也, 阿部勝彦, 山下育孝, 糸数清正, 岡部信彦: 塩基配列情報共有化の食品媒介ウイルス感染症の疫学調査への応用, 第31回日本食品微生物学会, 大津(2010.11.11-12)

野田衛, 阿部勝彦, 吉澄志磨, 植木洋, 庄司美加, 大金映子, 坂野智恵子, 古屋由美子, 足立聡, 滝澤剛則, 中村一哉, 左近(田中)直美, 中田恵子, 入谷展弘, 福田伸治, 松本知美, 岡本玲子, 大塚有加, 山下育孝, 西尾治: コラボスタディによるカキからのウイルス検出法の評価と課題, 第98回日本食品衛生学会, 函館市, 2009年10月

鈴木亮介, 斎藤憲司, 赤澤大輔, 石井孝司, 松浦善治, 脇田隆字, 鈴木哲朗: C型肝炎ウイルスの trans-packaging 型粒子を用いた感染機構の解析, 第58回日本ウイルス学会, 平成22年11月, 徳島

青木紀子, 青木里美, 山下育孝, 土井光徳, 野田衛: 愛媛県において2009/2010シーズンに検出されたノロウイルス GII/4 の分子疫学的解析. 第58回日本ウイルス学会学術集会. 徳島, 2010年11月

高下恵美, 江島美穂, 藤崎誠一郎, 金南希, 岸田典子, 徐紅, 菅原裕美, 伊東玲子, 土井輝子, 本村和嗣, 佐藤彩, 佐藤裕徳, 氏家誠, 小淵正次, 田代真人, 小田切孝人, 全国地方衛生研究所 “2009/10シーズンにおける抗インフルエンザ薬剤耐性 pandemic A/H1N1株の検出と新規薬剤ペラミビルに対する交叉耐性” 第58回日本ウイルス学術集会 徳島 2010年11月7-9日